

キャラクター名  
ニクス

プレイヤー名

種族	ルーンフォーク	種族特徴	暗視、HP変換		
生まれ	練体師	性別	女	年齢	1858(3)年
冒険者Lv	7	経歴	臨死体験をした事がある		
経験点	1250		命を助けられた事がある 物心がついた時には独りだった		

技	10	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	10	6		26	4
体	10	敏捷度	4			14	2
		筋力	12	3		25	4
		生命力	12	8		30	5
心	6	知力	8	6		20	3
		精神力	4	5		15	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	7		
レンジャー	7		
セージ	2		
エンハンサー	1		
アルケミスト	1		
ライダー	7		

戦闘特技			
タフネス	2122 p		p
治癒適性	2122 p		p
不屈	2123 p		p
かぼう	1B36 p		p
防具習熟/盾	222 p		p
鉄壁	1B30 p		p
頑強	1B29 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
汎用蛮族語		○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	
HP強化	
騎獣強化	
チャージ	
攻撃阻害	
獅子奮迅	
限界駆動	
特殊能力開放	
バークメイル	

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	7	11	9	11
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク					
鎧	フルカスタムプレートアーマー	筋力	24	回避力	-2	防護点	9
盾	フルカスタムナイトシールド	筋力	18	回避力		防護点	3
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				筋力	1	回避力	1
回避技能				ファイター	合計値	8	17

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
バスタードソード	1H両	17		2d+ 11	10	11	17										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	16 m	48 m

回避	防護点
2d+ 8	17

HP
83

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 10/5	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 12	2d+ 10

MP
17

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭	
耳	
顔	不敵の仮面
首	チョーカー 「私はシモン様をマスターと定めます」
背中	
右手	操りの指輪
腰	アルケミーキット
足	
その他	ブラックベルト

装備品	説明
左手	信念の腕輪

— その他メモ —

遙か昔、魔動機文明と呼ばれていた時代の黎明期。人族は、蛮族との戦いに悩みを抱えていた。この頃の主力は、人間並みの判断力を備えたルーンフォークと、安価で量産の利く自動機械。そして彼らは例外なく射撃武器であった。しかし蛮族も馬鹿ではない。あの手この手で肉薄してくる蛮族相手に、射撃型だけでは対処が難しかった。人間並みの判断力を備えるルーンフォークならまだしも、自動機械達は判断が遅れてあっさりやられてしまう。その対処として、「前衛となる強固な装甲を備えた機体を用意し、肉薄する敵を食い止めさせる」という戦術が考案される。しかし、現状いるルーンフォークには合致しない。そこでこのXG-1の計画が立ち上がる。人間と同じく高い判断力をもつルーンフォークを素体にすることが決まった。かねてより問題になっていた悪路による阻害を軽減すべく、足として自動機械を使うとされた。計画は成功だと言えよう。XG-1はそのままYG-1へと呼称を変え、多数の実験や実戦データの蓄積を行った。最初はぎこちなかった上下の連携や防衛も、数年後の運用終了時には達人ですら攻めあぐねる程になった。足たる自動機械にはついでとばかりに武装が施され、高い効果を示した。

自動失敗  
チェック  
□□□□⑤  
□□□□⑩  
□□□□⑮  
□□□□⑳  
□□□□㉑  
□□□□㉒  
□□□□㉓  
□□□□㉔  
□□□□㉕

